



平成 30 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社ホロン
 代表者名 代表取締役社長 張 皓
 (J A S D A Q ・ コード 7748)
 問合せ先 取締役総務部長 菅野 明郎
 電 話 04-2945-2951

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月11日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 31 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	1,671	382	377	274	82.08
今回修正 (B)	2,702	679	678	476	142.79
増減額 (B-A)	1,031	297	301	202	—
増減率 (%)	61.7	77.7	79.8	73.7	—
(ご参考) 前年度実績 (平成 30 年 3 月期)	1,315	121	115	125	37.69

業績予想の修正理由

当社製品を長年ご愛用いただいている顧客から引き続きリピートオーダーをハイペースでいただいております。また、EUV を用いたパターン転写 (リソグラフィ) プロセスの開発を半導体製造メーカーが急いでいる背景より、第 3 四半期以降には、注目されている欠陥レビュー SEM (電子顕微鏡) 「LEXa シリーズ」ならびに当社の主力製品である最新鋭のフォトマスク用 CD-SEM 「ZX (ジーテン)」等の納入が予定されております。

このような状況のもと、第 2 四半期累計期間の実績と最新の見通しを踏まえて再検討した結果、当初の売上高の見込みを上回ると判断いたしました。

利益につきましても、売上高の増加により営業利益、経常利益及び当期純利益もそれぞれ前予想を上回る見込みになりました。

●配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
前回予想 (平成30年5月11日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
今回修正予想	—	—	—	15.00	15.00
当期実績	—	0.00			
前期実績 (平成30年3月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

配当予想の修正理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元につきましては経営の重要事項として認識しており、経営基盤の充実及び事業拡大に向けての内部留保の充実を図りつつ、収益やキャッシュ・フローの状況に応じた株主に対する適切な配当を実施していくことを基本方針としております。

当期の期末配当金に関しましては、前回の業績予想から好転が見込まれることから、予想を修正いたしました。

※上記予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績及び配当額につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上